



平成 27 年 12 月 18 日
国土交通省木曾川上流河川事務所
NEXCO 中日本羽島保全・サービスセンター

中部で初めての試みとなる災害相互協定 締結式を実施

～災害時における河川又は高速道路の復旧のための河川堤防
および名神高速道路の一時使用に関する協定～

国土交通省中部地方整備局木曾川上流河川事務所と NEXCO 中日本（中日本高速道路株式会社）名古屋支社羽島保全・サービスセンターは、木曾三川中流部の堤防や高速道路が被災し大規模な被害が発生した際に、高速道路（名神高速道路）の一部を車線規制し、復旧に必要な資機材を堤防と高速道路へ相互に搬入することで、河川堤防や高速道路等を迅速に復旧するための協定を締結※します。

※災害時における河川又は高速道路の復旧のための河川堤防および名神高速道路の一時使用に関する協定

また、本協定の締結にあたり、締結式を以下のとおり実施しますのでご案内致します。

1. 締結式

日時：平成 27 年 12 月 22 日（火） 15:00～15:30

場所：国土交通省木曾川上流河川事務所 ダム統合管理所 2階会議室

2. 本協定による資機材搬入のイメージ

別添参照

3. 取材について

取材を希望される報道機関は、席の確保のため、12月21日（月）17時までに別紙「登録書」の提出をお願いします。なお、当日受付も可能です。

4. 配布先

岐阜県政記者クラブ、羽島市政記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所

副所長 戸谷 三知郎

保全対策官 岡 智明 TEL：058-251-4265

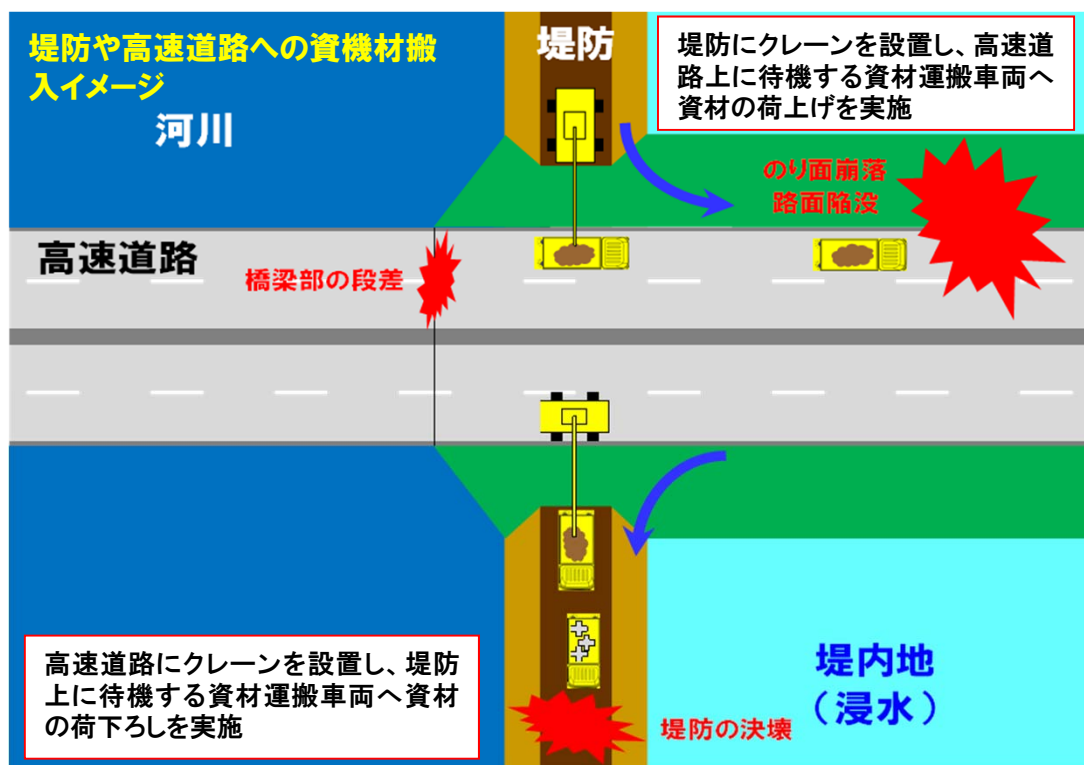
NEXCO中日本 名古屋支社 羽島保全・サービスセンター

総務企画（企画）担当課長 榎本 治

保全（工事Ⅱ）担当課長 岩崎 真二郎 TEL：058-398-3361

高速道路や堤防への資機材搬入イメージ

- 木曾三川中流部では、低平地が広がり輪中地帯が形成されており、河川堤防が決壊した場合、浸水被害は甚大となることが予想される。また、巨大地震発生時には液状化により道路が壊滅的な被害を受けることが想定される。
- このような大規模浸水時や巨大地震時には、堤防や高速道路の復旧箇所へのアクセスが困難になることが想定されることから、復旧に必要な資機材を高速道路と堤防で相互に直接搬入することにより、資機材の調達・補給手段を確保し、復旧の迅速化を図る。



高速道路と堤防天端の交差部
(長良川左岸34.6k付近)

取材登録書

取材をご希望の報道機関におかれましては、席の確保のため、12月21日（月）17時までに、本紙にてご登録をお願いします。

1. 報道機関名

2. 氏名

3. 連絡先（電話番号）

4. その他予定人数

【提出先】 FAX : 058-251-6594

【問合先】 国土交通省 中部地方整備局 木曾川上流河川事務所
副所長 戸谷 三知郎
保全対策官 岡 智明
TEL : 058-251-4265